学校番号	104

令和８年度　理科

教科	理科	科目	理科研究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	新課程版　スクエア最新図説生物（第一学習社） 大学入学共通テスト対策 チェック＆演習　生物基礎（数研出版） エッセンスノート　生物基礎（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学習した生物基礎の基礎事項を整理し、基礎知識を習得するとともに、その知識を活用し、データを読む力を身につけます。そうすれば、目標の一つでもある共通テストでも確実に得点できるはずです。

学習方法については授業の前に必ず語句の復習をしておいてください。授業では問題演習と解説を行います。授業後には復習を行い、知識の定着を図ってください。

問題演習用のノートを作成し、提出をしてもらいますので、間際になって慌てないように計画を立てて取り組んでください。わからないところは遠慮無く質問に来てください。陳腐なやり方ではありますが、この反復練習の積み重ねによって知識が定着し、必ず基礎力と実践力が身につきます。みなさんの頑張りを期待しています。

2　学習の到達目標

(1)　生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
(2)　観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
(3)　生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生命現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物現象を科学的に探究する技能を身につけている。また、これらのことについて、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身につけている。	生物や生命現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生命現象の関係に関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど科学的な見方や考え方を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基本事項の確認・整理	・基本事項の整理と確認 ・生物と遺伝子 ・生物の特徴 ・遺伝子とそのはたらき	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 確認テスト レポート	定期考査 確認テスト レポート	提出ノート レポート
	基本事項の整理・確認	・基本事項の整理と確認 ・ヒトの体の調節	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 確認テスト レポート	定期考査 確認テスト レポート	提出ノート レポート

2学期	基本事項の整理・確認	・基本事項の整理と確認 ・植生と遷移 ・生態系とその保全	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 確認テスト レポート	定期考査 確認テスト レポート	提出ノート レポート
	問題演習	・総合問題演習	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	提出ノート
3学期	問題演習	・総合問題演習	a:各学習項目において基本事項を理解し、問題を解答するうえで必要な基礎知識を習得している。 b:グラフや表などの資料をもとに考察し、問題を解答することができる。 c:主体的に学習に取り組み、自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	確認テスト	確認テスト	提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度